

海上中校舎及び屋内運動場(体育館)の概要

敷地面積	4万5066㎡	普通教室	12室
建物延床面積	7046㎡	特別教室他	12室
うち体育館面積	1544㎡	その他	
工事費	15億3300万円	剣道場	



完成間近な海上中学校

平成18年第4回定例会

旭市基本構想・各会計補正予算など13議案を可決・承認
議長に嶋田 茂樹議員・副議長に林 俊介議員を選出

就任のごあいさつ



議長 嶋田 茂樹



副議長 林 俊介

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。私たちは、さきの第4回定例会(12月開催)におきまして、議長、副議長に就任いたしました。

まことに身に余る光栄であり、その職責の重さを改めて痛感いたしますとともに、本市のさらなる発展と市民福祉向上のため、最善の努力をする所存でございます。さて、わが国の経済情勢は長期にわたる景気の低迷から徐々に回復傾向にありますが、本市におきましては、限られた財源の中、厳しい財政運営を図らなければなりません。

このような中、市議会といたしましては、議会の果たす役割などを十分に発揮し、市民の皆さまが安全で安心して住むことができるまちの実現に向けて誠心誠意努力してまいりますので、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

お も な 内 容

- ★第4回定例会可決した議案内容…… P 2
- ★第4回定例会一般質問…… P 3～6
- ★陳情の審査結果…… P 3
- ★第4回定例会の日程…… P 7
- ★常任委員会の審査…… P 7～8
- ★委員会委員の変更のお知らせ…… P 8
- ★議会のうごき…… P 8

可決・承認した議案

平成18年第4回定例会が、12月4日から12月20日までの17日間の会期で開かれました。

この定例会には、平成18年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、企業会計補正予算、条例の一部改正、財産の取得、専決処分の承認など13議案が市長より提出され、審議の結果、全議案とも原案どおり可決・承認されました。

12月8日・11日には、一般質問が行われ、10人の議員が登壇し、市政全般にわたって熱心な議論がおこなわれました。

最終日の20日には、鈴木議長、高木副議長の辞職に伴い選挙が行われ、新議長に嶋田茂樹議員（通算4期・見広）、副議長に林俊介議員（通算3期・神宮寺）が選出され閉会いたしました。

補正予算

◇議案第1号

平成18年度旭市一般会計補正予算（第4号）の議決について（可決）

歳入歳出にそれぞれ4220万円を追加し、予算の総額を262億1500万円とするものです。

◇議案第2号

平成18年度旭市介護保険事業特別会計補正予算の議決について（可決）

歳入歳出にそれぞれ818万2000円を追加し、予算の総額を31億8962万5000円とするものです。

◇議案第3号

平成18年度旭市下水道事業特別会計補正予算の議決について（可決）

職員1名の増員に伴う職員給与費の増額を行うものです。

◇議案第4号

平成18年度旭市国民宿舎事業会計補正予算の議決について（可決）

収益的収支において、収入から207万5000円、支出から164万5000円を減額するものです。また、資本的収支において、収入に200万円、支出に耐震診断など施設改善対策として876万7000円を増額するものです。

基本構想

◇議案第5号

基本構想を定めることについて（可決）

地方自治法第2条第4項に定める本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための指針として、基本構想を定めるにあたり、あらかじめ議会の議決を求めるものです。

条例の一部改正

◇議案第6号

旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

神西住宅の2棟8戸及び双葉団地の2棟2戸を用途廃止するため、戸数の規定について所要の改正を行うものです。

◇議案第7号

旭市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

合併以来課題となっていた不均一料金を改め、今後3年間の財政計画に基づいた料金改定を行うため所要の改正を行うものです。

その他の議案

◇議案第8号

千葉県後期高齢者医療広域連合の設置に関する協議について（可決）

地方自治法第284条第3項の規定による広域連合を設置するに際し、千葉県後期高齢者医療広域連合規約の制定を関係地方公共団体と協議するにあたり、あらかじめ議会の議決を求めるものです。

◇議案第9号

東総地区広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（可決）

◇議案第10号

東総衛生組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（可決）

◇議案第11号

東総広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（可決）

議案第9号から議案第11号までは、旭市が構成団体となっている一部事務組合の規約改正について関係地方公共団体と協議するにあたり議会の議決を求めるものであり、地方自治法の一部改正に伴い、収入役を会計管理者に改める等、所要の改正を行うものです。

◇議案第12号

財産の取得について（可決）

旭市コミュニティバスとして37人乗り小型バス2台を購入することについて、指名競争入札を執行し仮契約を締結しましたので、この契約について議会の議決を求めるものです。

専決処分

◇議案第13号

専決処分の承認について【平成18年度旭市一般会計補正予算（第3号）について】（承認）

あさひ健康パーク整備事業の工事請負業者が倒産したことによる再度の工事発注と旭クリーンセンターの粗大ごみ処理施設における爆発事故の復旧にあたり急施を要したため、専決処分をしたものです。

【第4回定例会】

一般質問

市政に関する一般質問は12月8日・11日
に行われ、10人の議員が登壇しました。
主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

入札制度の改革 について

行政改革

Q1 平成22年に電子入札を予定しているそうですが、なぜ3年先なのか。

A1 導入に伴って業者への影響も非常に大きいということもあり市内の業者等に電子入札について聞き取りで調査を実施したところ、大きい業者はある程度対応可能だということですが、中小の企業については難しいとのことでした。市の方針であれば検討したいという回答をいただいていますので、それらのことを踏まえて導入については段階的に進めていきたいと考えています。

Q2 ダイレクト型入札の取り組み等の検討もされているとのことですがその内容は。

A2 ダイレクト型の入札については、まだ研究に着手したばかりです。改善点として考えているのは、一般競争入札の拡大です。本市では現在、3億円以上の工事について一般競争入札を導入できることになっています。現に、海上中の改築事業では一般競争入札を行いました。競争性を高めるためには、一般競争入札の方が適していると言われていますし、今後、この金額を引き下げて対象工事を増やすことを検討したいと考えています。

組織・機構の見直しは

Q3 本庁、各支所、各保育所、学校など公共施設の日常のメンテナンスについては、職員でできる場合とできない場合、老朽化してどうしようもない部分があるものと様々だと思います。一本化した組織の中で効率的になるべく安く、現在の施設が円滑に運営できるような体制づくりをぜひお願いしたいと思いますが、専従班を置いた方が有利なのかどうか、その辺の検討も十分していきたいと思っています。

いじめ問題への 対策は

教育

Q1 いじめ問題についての対策は。自殺予告が1件あったと聞いており、その後の対応は。

A1 市内の小・中学校においては、本年度4月から11月までに小学校5件、中学校8件、合計13件のいじめの報告がありました。内容は言葉による中傷から、物を隠されたり無視されたというようなことです。
11月22日の自殺予告があつた件については、早急に旭警察署に連絡するとともに、全小・中学校20校に児童・生徒の安全確認を指示し、全員確認をしています。

教育委員会としては、常に子どもたちの実態把握に努め、いじめの兆候をいち早く把握して、迅速に対応することを第一と考え、もしいじめの問題が発生した時は、その問題を隠さず、学校、教育委員会と家庭が連携して対処していきたいと考えています。また、子ども電話相談カードを市内全児童・生徒に配布し、いじめに関する相談を開始しましたが、その結果既に何件かの相談がありました。1人で抱え込んで悩んでいる状況無くして、子どもが悩みを打ち明けやすい環境をつくっていくことが大切ではないかと考えています。

学校評議員制度の目的は

Q2 学校評議員制度の目的は何か。また、今問題になっているいじめや虐待などに対処できるのか。

陳情の審査結果

第4回定例会では、陳情4件の審査が行われました。審査の結果は次のとおりです。

区 分	件 名	審査結果
陳情第9号	療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等国への意見書採択を求める陳情	不採択
陳情第10号	障害者の福祉・医療サービス利用料の「応益（定率）負担」を見直すよう国へ意見書の提出を求める陳情	不採択
陳情第11号	介護保険制度改善・拡充のため国への意見書採択を求める陳情	不採択
陳情第12号	「格差社会」を是正し、庶民増税の中止と社会保障の拡充のため国への意見書採択を求める陳情	不採択

A2

学校評議員制度は平成12年に学校教育法施行規則の改正により、学校・家庭・地域が連携、協力しながら一体となり、子どもたちの健やかな成長の推進を目的に導入されたものです。学校評議員はできる限り幅広い分野から選ぶことが望ましいと考えています。具体的には保護者や地域の有識者などを想定しています。いじめや虐待の問題についても校長が必要と判断すれば、十分な状況説明を行った上で意見を伺うことができます。

給食費の未納問題

Q3

給食費の未納者の件数と金額は。また、未納者に対する対応は。

A3 17年度分の給食費の未納額は22万2184円で、過年度分については、平成18年5月31日現在で未納者

は263名、未納額の合計は946万8663円です。

現年度の未納者については、学校の先生方にご協力をいただいているところであります。また、過年度の未納を解消するため、未納者への電話・文書による督促、夜間や休日の徴収を行っています。

育英資金貸与も考えては

Q4 育英資金については毎年何人くらい給付を受けているのか。むしろ貸付制度を確立していただければと思うが。

A4 給付額については、高校生が月9600円、大学生等が月1万4400円です。今年度は高校生が5名、大学生等が8名に給付をしています。

できれば銀行等をお願いをして、貸し付け等はそこから行っていたけるような形等がとれたら、そんな思いも持っていますので、前向きに検討させていただきたいと思っています。

パークゴルフ場の進捗状況は

土地利用

Q1 現在、パークゴルフ場の工事が全国的に見てもこのように海を見ながらすばらしいロケーションのもとでプレーできるパークゴルフ場はそうはないと思います。現在の進捗状況・維持管理・地元地区のインフラ整備は。



造成工事が進むパークゴルフ場予定地

A1 去る8月にパークゴルフ場の工事に着手しましたが、工事施工業者が10月に倒産し、11月に新たな業者と工事請負契約を締結しました。この間約1か月程度の遅れとなりましたが、工事の再開に当たり工程会議を綿密に行い工事の進捗を図り、予定した工期内での造成・植栽・芝張り工事を現在進めています。維持管理については、施設の運営などの日常的な管理、植栽の維持管理などの費用が必要となり、これらを合わせた全体費用で年間約1500万円ほどの経費が必要と考えています。

周辺の整備計画ですが道路については、パークゴルフ場の北側沿いに幅5メートルの東西道路を整備します。また、排水整備については、パークゴルフ場を横断する形の暗渠による地下排水路を整備する計画です。

海岸地帯の植栽計画は

Q2 新旭市の海岸地帯は、東は萩園海岸から西の神宮寺浜地先まで10キロ以上に及んでいます。その中には松林が枯れたり、雑草が茂り、荒れ地になっているところがあります。新市となり1年半くらいになるが、植栽をした場所と今後の予定地は。

A2 神宮寺浜地先の市有保安林1か所を整備しました。今後は、本年から19年で神宮寺浜地先、20年からは中谷里浜地先を整備する計画です。

地元の区長さんをはじめ、地元の方々と十分話し合いながら県の林業事務所と連携して進めていきたいと考えています。

近隣市町との合併の考えは

合併

Q1 県が示した合併第2ステージの取り組みを見ると、旭市・匠瑤市・銚子市・東庄町との組み合わせとなっているが。

A1 今の時点ではその問題を考えるよりも新しい旭市のまちづくりに全力で取り組みたいというのが率直な思いです。

中央病院の一部事務組合化の考えは

Q2 中央病院もこれだけ大きくなると旭市だけで維持していくのはんだんだん無理が出るのではないかと思う。合

併の第2ステージの地域である銚子市・匠瑤市・旭市・東庄町辺りで一部事務組合化を進めていく必要があるのではないか。

A2 銚子市、匠瑤市の皆さん方も安心のできるような医療体系。同時に中央病院だけに患者さんが集まってしまつて、中央病院がパンクをしてしまわないような、そういった体制をしっかりと敷く。この問題はこれから議会と相談をしていく問題であります。私自身もできれば統合をしたいと考えています。

広域ゴミ処理施設建設計画について

環境

Q1 なぜ広域でなければいけないのか。

A1 厚生労働省がゴミ処理に係るダイオキシン発生防止等のガイドラインを策定しました。この中で、ダイオキシンは850度摂氏以上の高温で焼却すればほとんど発生しないことから、24時間連続炉とすることを示しています。

ごみの量が少なく、24時間連続化が困難な小規模な市町村においては、ごみ処理の広域化を推進するということとしており、近隣の状況としては銚子市以外で16時間運転となっていたことから、東総ブロックでのごみ処理施設ということで決定され進められてきたところ

Q2 建設地として遊正地区が選定された経緯は。

A2 広域化のメリットを生かす必要があること、県の廃棄物処理施設の立地等に関する基準、運搬等にかかる経費、交通の利便性、雨水等の排水先の問題、上水道や受送電用の高圧電線の有無など、周辺状況を十分に検討した結果、新川の西側の遊正地区が最適であるというような結論に至ったと聞いています。

運行ルートの見直しは

コミュニティバス

Q コミュニティバスの運行ルートを通り、旭中央病院の行き帰りの途中で商店街や各医療機関をつなぎ、利便性を高めるべきだと思うが。

A 現在は旧市町の運行ルートを引き継いで行っているため、平成19年度内に市内全域の運行ルートの見直しを図り、効率的で利便性の高いバス運行の再編をします。

サロンで市民と対話を

市 政

Q 月に1度をめどに、市長並びに教育長、消防長など、各関係機関の長との懇談と、市民との何でも話せるサロン風の集いを設置し、コミュニケーションを図ることができないでしょうか。

A 私も市民との対話というのは、政治公約でもありますし、市民との

対話、市民に開かれた市政を常に心がけております。

市長室はいつでも開いておきまして、そこにいる限り市民の皆さん方とお会いができるように努めさせていただいています。市民の皆さん方が呼んでくれれば、どこへでも足を運ぶというのが私の一つの思いですので、時間のある限り市民の皆さん方とは率直な意見交換をしたいと考えております。

道路・排水路・水道の整備状況は

住 環 境

Q 住民の生活に一番密着しているのは道路、排水、水道です。地域ごとの整備状況は。また、住民からの要望件数は。

A 道路の舗装率と延長距離は、旭地区75・7%、470kmのうちの356km。飯岡地区72・7%、161kmのうちの117km。干潟地区60・3%、231kmのうちの139km。海上地区45・9%、223kmのうちの102kmです。要望件数は、旭地区110件、29・4km。飯岡地区32件、6・7km。干潟地区80件、15・1km。海上地区79件、28・3km。合計301件、79・5kmです。そのうち、地域排水路の整備要望は29件、8・3kmです。水道の普及率は、平成17年度末現在で旭地区73%、海上地区78・1%、飯岡地区80・4%、干潟地区81・8%、全体で76%です。配水管の要望件数は、旭地区1

件、海上地区1件、飯岡地区1件の3件で、延長は4085mです。給水区域内の配水管の総延長は、535kmです。

消防団の再編は

消 防

Q 現在、4方面隊18分団64部で組織されている消防団組織をもう少しスリム化する必要はないのか。

A 今度、機能別団員というようなものを認めてくれるようですので、そういったものも含めながら、また消防団員の皆さんの気持ちというものが一番大事ですから、しっかりと相談しながら再編を検討していきたいと思っています。

解説 機能別団員
能力や事情に応じて特定の活動のみ参加する消防団員



消防出初式で整列する消防団（1月14日）

中心市街地の活性化対策は

商 業

Q 駅前広場及び旭駅前線整備については平成22年完成と伺っているが、現在の進捗状況は。中心市街地を活性化するため、どのように考えているのか。

A 関係地権者の深いご理解、ご協力により現在までに計画面積の約65%の用地を取得しました。年内には、電線共同溝の工事の発注を予定しています。

駅前の活性化、非常に難しいと思っているのは、地権者と上屋を持っている方が違ったり、我々が思っているような思いというのが、なかなか地権者の皆さん方につながらないという面もあります。

国道126号、広域農道に大型店がかなり進出し、大型店同士が競争をする時代に入ってきています。そんな中で、駅前進出をして、きちんとした形の商店を営んでくれる方が出てきてくれるかどうか、商工会の中でグループを組んで何かやってくれると一番ありがたい。それに市も力を貸しながら取り組むことができたらと思っています。また、大型店にも駅前進出ができるかどうか、これから話し合いをしてみたいと思っています。

議会を傍聴しましょう

平成19年第1回定例会は2月28日(水)からおこなわれます。
詳しくは議会事務局 ☎62-5304

産業まつりは各地区で開催を

産 業

Q 産業まつりをぜひ来年以降も続けていただきたいと思う。また飯岡地区も水産と農産物を合わせて産業まつりができるとなお一層浸透が図れてPRになるのではないかと思うが。

A 各実行委員会等を開催した中では、ぜひ来年もやってみたいというようなことがほとんどの委員から出ています。合併したからこそ、それぞれ地域のよさを出しながらやっていきたいという思いです。

また、飯岡地区でも必要かということで議論をしています。ぜひ水産を入れた中で検討をしていきたいと思っています。



大勢の人で賑わう海上産業まつり（11月23日）

一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。

◆滑川公英議員

- 1、地域間格差の顕著な4メートル以下の生活道路の舗装について
- 2、公共事業の入札制度の改革について
- 3、旭中央病院、ごみの焼却場等の建設についてのPFIの導入の検討について
- 4、市役所職員の機構改革について

- (1)部長制のメリット、デメリットは
- (2)企業誘致専任班を

- 5、消防団の再編について
- 6、野菜王国千葉の暖房機補助制度について

◆林七巳議員

- 1、三川西部地区区画整理について

- (1)進捗状況
- (2)今後の取り組み
- 2、コミュニティバスの運行について

- (1)商店振興について
- (2)病院・診療所について

◆平野忠作議員

- 1、パークゴルフ場について

- (1)進捗状況について
- (2)集客対策について
- (3)維持管理について
- (4)地元地区のインフラ整備について
- 2、道の駅及び農産物・特産物流通センターの計画はあるのでしょうか
- (1)野菜のカットセンター構想について

- (2)アグリポケットパークの今後について

- 3、海岸地先市有地の植栽計画について
- (1)新市になって植栽をなされた場所と面積について
- (2)今後の植栽の予定地について

◆木内欽市議員

- 1、教育問題について
- 2、広域合併について
- 3、中央病院について
- 4、クリーンセンターについて
- 5、産業まつりにについて

◆伊藤保議員

- 1、学校評議員制度について
- (1)制度の目的は何でしょうか
- (2)評議員はどういう方になるのか。また誰が指名するのでしょうか
- (3)いじめや虐待などは対処できますか
- (4)現在、市内の学校で取り入れているのは何校なのでしょうか
- 2、育英資金制度について
- (1)現在の育英資金制度は給付なのでしょうか
- (2)毎年、何名ぐらいの方が給付を受けているのでしょうか
- (3)奨学資金貸付制度はないのでしょうか

◆伊藤房代議員

- 1、市民サロンの開設について

- 2、AED（自動体外式除細動器）の設置と救命講習の普及促進を
- 3、防災について

◆高橋利彦議員

- 1、中央病院について
- (1)人材派遣について
- (2)経営の現状と今後の方針について
- (3)病院建設計画について
- (4)職員の人事管理について
- 2、公園及び野外運動施設について
- (1)施設の現状と利用状況
- (2)今後の整備計画について
- 3、インフラ整備について
- (1)道路、排水整備等について

◆日下昭治議員

- 1、職員の採用について（中央病院も含む）
- 2、入札制度について
- 3、県の示した合併推進構想案について
- 4、消防団の再編について

◆林一雄議員

- 1、広域ゴミ処理施設建設計画についてどこまで進んでいるのか

◆神子功議員

- 1、市長の政治姿勢について
- (1)行政改革の推進について
- ①組織・機構の見直しについて
- ②職員給与の適正化について
- ③職員の人材育成について
- ④民間委託の考え方について
- (2)財政の健全化に向けた対応について
- 2、旭中央病院の管理運営について
- (1)人材派遣会社との契約について
- 3、中心市街地の整備計画について

常任委員会の審査

公営企業

12月13日(水)午前10時より本委員会が開催され、付託された3議案の審査を行いました。

議案第7号旭市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定についての審査では、「実質的に水道料金の値上げとなるが、各家庭1戸あたり、どのくらい上がるのか。」との質疑では、「1戸あたりの数値は把握していないが、地区ごとの月額の基本料金としては、旭地区が500円、海上地区が665円、飯岡地区が670円、干潟地区が800円で、この額が通常納付していた料金の差額と想定している。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、議案第4号、議案第11号については、全員異議なく原案どおり可決すべきものとし、また議案第7号については、合併特例債の活用や受水費の値下げなど、まだ検討しなければならない部分があるのではないかとことから、本議案については反対との意見もありましたが、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しました。

委員会終了後、旭、海上の配水場施設並びに旭・飯岡地区、旭・干潟地区の上水道連絡管敷設予定箇所を視察しました。

建設経済

12月14日(木)午前10時より本委員会が開催され、付託された3議案の審査を行いました。

議案第1号平成18年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項の審査では、「農地費の農村環境保全向上活動支援実験事業とは何か。」との質疑では、「平成19年から国の目玉として、農地・水・環境保全向上対策が実施されることになっており、これに先駆けて実験事業として、全国で600箇所のうち当市では川口地区と琴



旭配水場で施設の説明を受ける公営企業常任委員会委員

第4回定例会の日程

12月4日(月) (開会)

- ・会議録署名議員の指名
- ・会期の決定
- ・議案の上げ
- ・提案理由の説明並びに政務報告
- ・議案の補足説明

12月6日(水)

- ・議案の質疑
- ・常任委員会へ議案・陳情を付託

12月8日(金)

- ・市政に関する一般質問

12月11日(月)

- ・市政に関する一般質問

12月13日(水)

- ・公営企業常任委員会

12月14日(木)

- ・建設経済常任委員会

12月15日(金)

- ・文教福祉常任委員会

12月18日(月)

- ・総務常任委員会

12月20日(水)

- ・常任委員長の議案・陳情報告
〈質疑・討論・採決〉

- ・事務報告

◇追加日程

- 議長辞職に伴う選挙
- 副議長辞職に伴う選挙
- 常任委員会委員長の辞任
- 常任委員会委員長及び副委員長の当選結果報告
- 議会運営委員会委員の辞任
- 議会運営委員会委員の選任

(閉会)

文教福祉

田地区の2箇所で実験をさせていただく。導入にあたり様々な問題を事前に検証し、その検証をもとに実施したいということで、リーフレットなどの資料を作成する経費を計上した。事業については、国・県・市で予算措置をして10オールあたり4400円をもとに、地域の住民と一体となって、農道の補修や水路補修など、農業に係る施設を、大切に維持管理するための支援事業である。」との答弁がありました。

議案第1号平成18年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項の審査では、「海上健康増進センターの補修については、施工面あるいは自然の消耗で発生したものなのか。」との質疑では、「当センターについては平成15年4月から利用を開始しており、昨年の暮れにプールの温度が上がらないことから原因を確認したところ、熱交換器に配管のつぎ手やバルブに使われている鉄のさびが、機械に混入してしまったことが原因だと思われるが、現在、機械メーカーや施工業者に対する補償等を含めて調査をしている。今回の補正については、来年3月までの間に故障したときの対応措置ということで考えている。」との答弁がありました。

その他の議案については特に質疑はなく、慎重審査の結果5議案ともそれぞれ原案どおり可決並びに承認すべきものと

決しました。

続いて、陳情第9号療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等国への意見書採択を求める陳情ほか3件の審査では、「陳情の趣旨は理解すべきところもあるが、国において既に決まっていることであり、その防護策も取られている。また団塊世代の一斉退職により、なお少子高齢化、労働人口の減少となる状況を鑑みると、決して改悪ではない。」との意見が多く出され、4陳情とも全員賛成で不採択と決しました。

委員会終了後、嚶鳴小、滝郷小、鶴巻小の施設の状況等を視察しました。

総務

12月18日(月)午前10時より本委員会が開催され、付託された5議案の審査を行いました。

議案第6号旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についての審査では、「神西住宅、双葉団地の両住宅については、空家になり、しかも老朽化し、防犯上の問題があることから取り壊すということであるが、今後、市営住宅については、空家になり次第取り壊していくのか。また、取り壊したあとについては、新たな住宅を建設するといった計画があるのか。」との質疑では、「市営住宅の数は、現在、政策空家を含めて434戸あり、同程度の規模の市からみると100戸ほど多いものと思われる。今後は、神西住宅や双葉団地のように、空家になり次第取り壊すこと

で考えている。また取り壊したあとの計画については、安い住宅がほしいということとかかなりの人居希望はあるが、新たな住宅を建てることは当面考えていない。」との答弁がありました。

その他の議案についても慎重審査の結果、5議案とも全員異議なく原案どおり可決すべきものと決しました。

委員会終了後、神西住宅や双葉団地を含めた市営住宅6か所の状況等を視察しました。

議会のうごき

平成18年9月6日以降の議会のうごき

〈9月〉

- ・旭市内中学校運動会
- ・旭市内小学校運動会
- ・旭市敬老大会

- ・旭市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- ・千葉県生涯大学あさひ学友会第13回定期総会
- 〈10月〉
- ・第164回千葉県市議会議長会定例総会
- ・千葉県民体育大会卓球県大会等に係る連絡会議
- ・第17回旭市秋のへら鮎釣り大会表彰式
- ・第2回海匝地区障害者スポーツ大会
- ・長熊釣堀センター秋のへら鮎釣り大会

〈11月〉

- ・いきいき旭・産業まつり2006
- ・旭市合同金婚式
- ・自治体病院危機突破全国大会
- ・東総地区グラウンドゴルフ親善大会
- ・旭市消防団員の家族に対する感謝の集い
- ・旭市ふるさとまつり・ひかた2006

- ・第2回旭市社会福祉大会
- ・合併1周年記念市民グラウンドゴルフ大会
- ・旭市立干潟小学校50周年記念式典
- ・全国市議会議長会第127回建設運輸委員会
- ・旭市受賞者を称える会
- ・旭市海上産業まつり「ふるさと・ふれあいフェスティバル」
- ・旭市青少年意見発表大会

〈12月〉

- ・干潟ライオンズクラブ主催チャーターナイト30周年記念式典

編集後記

編集委員の任命を受け、一年が過ぎました。その間、4回の編集をさせて頂き、市民の皆様にも少しでも喜んで頂けるような紙面づくりを心がけてまいりました。どこまでも、一人ひとりを大切にし、どんな小さな事にも耳を傾け、現場の声を市政に反映できるように頑張りたいと思います。

目配り・気配り・心配りのできる市政、そして明るい旭・住み良い旭・活気あふれる旭を目指し、編集委員としてより一層の努力をし、心の通った「議会だより」がお届けできるように一生懸命頑張っていく決意です。

どうぞ、これからも宜しくお願い申し上げます。

(編集委員・伊藤 房代)

委員会委員の変更のお知らせ

平成18年第4回定例会において議長・副議長が交代したことにより次の委員会で委員長などの変更がありましたのでお知らせいたします。

総務常任委員会

委員長 平野 浩
副委員長 伊藤 房代
委員 高木 武雄
委員 林 俊介
委員 日下 昭治
委員 島田 和雄

議会運営委員会

委員長 神子 功
副委員長 日下 昭治
委員 林 正一郎
委員 高橋 利彦
委員 向後 和夫
委員 林 一雄
委員 明智 忠直
委員 平野 浩

議会だより編集委員会

委員長 佐久間茂樹
副委員長 景山岩三郎
委員 平野 浩
委員 伊藤 房代
委員 平野 忠作

※変更となった委員長、副委員長、委員は太字で表示してあります。